

エネルギーのふるさと



とまり



高橋はるみ北海道知事 来村

11月2日

2007
平成19年
12月
No. 556

..... 今月の主な内容

- ◆ エネルギー通信
- ◆ 平成19年度泊村原子力防災訓練
- ◆ 第42回泊村功労者表彰式
- ◆ 第21回泊村公民館まつり
- ◆ 第19回健康まつり
- ◆ とまり保育所生活発表会
- ◆ いつまでもお元気で!!長寿祝い金(長寿者褒賞)

やさしく走ろう泊のみち



高橋はるみ北海道知事と岩宇4町村長との 懇談会が開催されました。

11月2日(金)役場会議室で、今年の7月以降、泊発電所の3号機建設現場での一連の火災や1号機の非常用発電機の作動不能による原子炉の手動停止、更には、他の原子力発電所における地震の影響による被害など、地元住民が不安に思われる事案が相次いでいることから、知事と岩宇4町村長が泊発電所の現状や10月30日に実施した原子力防災訓練の成果や泊発電所の安全対策、さらには岩宇4町村の地域振興など広範にわたる各種課題についての意見を交換する懇談会が開催されました。



懇談会には、高橋はるみ知事をはじめ、泊、岩内、共和、神恵内4町村の首長、道の伊東危機管理監、宮木後志支庁長など担当職員ら約30人が出席して行われました。

冒頭、知事から「北海道知事として、岩宇地域は、泊発電所という北海道民に安定的に電力を供給するために必要不可欠な施設の立地地域であり、北海道全体に貢献いただいていると認識させていただいている」との挨拶がありました。

また、先日、歴代の知事として初めて現地視察した原子力防災訓練について、「訓練を通して反復継続的に手順を確認することが大事」などの感想を述べておりました。

その後の意見交換では、訓練について4町村長から「反復し会得しなければ非常時に対応できない」との意見や泊発電所の安全対策について、再発防止策の徹底や情報の迅速な提供のほか、避難道路の整備や核燃料税などを活用した支援強化などの地域振興策を知事に要望しました。



原子力防災を再確認!!

平成19年度原子力防災訓練実施

泊発電所周辺地域原子力防災計画に定める原子力防災訓練が、10月30日(火)に北海道や泊村など、防災業務関係機関が参加して行われました。また、村民の皆様も退避等訓練にご協力いただき、ありがとうございました。今回の訓練想定及び訓練項目は、次のとおりです。

訓練想定

10月30日(火)8時40分、北海道電力株泊発電所1号機において、定格熱出力運転中に、主給水ポンプの停止に伴い原子炉が自動停止する。停止後、熱気発生器に補助給水ポンプで給水し除熱していたが、補助給水ポンプも停止したことから熱気発生器への全ての給水機能が喪失する。その後、非常用炉心冷却設備(ECCS)等により炉心の冷却を行っていたが、設備(ECCS等)の故障が発生し、炉心への冷却が不能となり、その結果、炉心損傷に至るとともに原子炉格納容器内圧力が上昇し、泊発電所敷地境界外に放射性物質が放出されるおそれがあり、その影響が発電所周辺地域に及ぶ可能性が生じるが、放射性物質放出前に冷却機能等が復旧するという想定で、道及び関係町村は、原子力防災計画に基づく応急対策を実施します。

防護対策地区は、発電所を中心として全方位1km及び風下方向3方位(南東、南南東、南)(67.5度)の1kmから6kmの範囲で設定します。

(1)災害対策本部等設置訓練

警戒本部及び災害対策本部を設置し本部員会議を開き、待避所開設準備や、住民非難勧告、広報活動の開始、情報収集と関係機関との緊密な相互連携、防護対策措置の解除などを決定する。



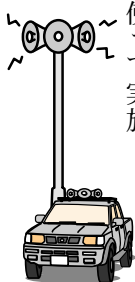
▲災害対策本部員会議の中でのテレビ会議システムによる防災センター等を結んだ会議の様子

(2)緊急事態応急対策拠点施設(オフサイトセンター)運営訓練

原子力防災対策に必要な情報を共有するために職員をオフサイトセンターに派遣。

(3)緊急時通信連絡訓練

村内訓練参加(協力)機関への通報連絡及び国現地対策本部等との間の通報連絡を各手段を使って実施。



▲テレビ電話システムを使った岩宇4町村長と知事、副知事、支庁長との6者間による会議の様子

(4) 緊急時環境放射線モニタリング訓練

北海道原子力環境センターに緊急時モニタリング要員を派遣。派遣要員は、国及び道の指示に従い、モニタリング（空気中・水中の放射能濃度の測定等）訓練を実施。

(5) 広報訓練

有線放送及び広報車による村内全域に対して広報を実施。



(6) 退避等訓練

渋井地区集会所と堀株地区集会所と泊村アイスセンターを退避所として開設の準備をし、渋井・堀株地区住民の退避訓練を実施。退避完了後バスに乗り泊村アイスセンターへ避難する。屋内退避訓練として、とまり保育所園児を屋内へ退避させる。



▲避難所での受付の様子



▲バスでの避難所への移動



▲避難住民等に挨拶する高橋はるみ北海道知事

(7) 研修会の実施

泊村アイスセンターで、渋井地区及び堀株地区の避難住民並びに、茅沼地区住民及び老人ホーム入居者の方々への研修会を実施。高橋はるみ北海道知事が現地視察で来村し、住民へ訓練について分かりやすく説明。



▲避難所となった泊村アイスセンターを視察する高橋はるみ知事



▲避難住民等への研修会の様子

(8) 住民生活保全訓練

北海道に生活物資の確保を要請。
避難所（泊村アイスセンター）に住民が過ごすことのできる場所を設
営・運営する。



▲生活物資の確保

(9) 緊急時医療措置訓練

ヨウ素剤備蓄医療機関（茅沼診
療所）にヨウ素剤の保管状況を確認し、避難住民に対する配布の準備をする。



(10) 情報収集訓練

村道状況調査、沿海観光者等の入
込み確認。
災害時要援護者、保育所園児、老
人ホーム入荘者数の確認。
小中学校児童生徒数の確認。
村内観光施設利用者の確認。
全住民の方位別、距離別の人数を
地区別に調査。
広報車両、広報体制の準備。



▲原子力パネル展示

泊発電所で消火訓練が実施されました

新潟県中越沖地震による東京電力株柏崎刈羽原子力発電所における変圧器火災の事象を踏まえ、30日実施の原子力防災訓練と併せて、泊発電所内での火災を想定し、北海道電力株が主体となって関係機関への通報連絡や自衛消防隊による初期消火活動訓練が行われました。



エネルギープラザ2007

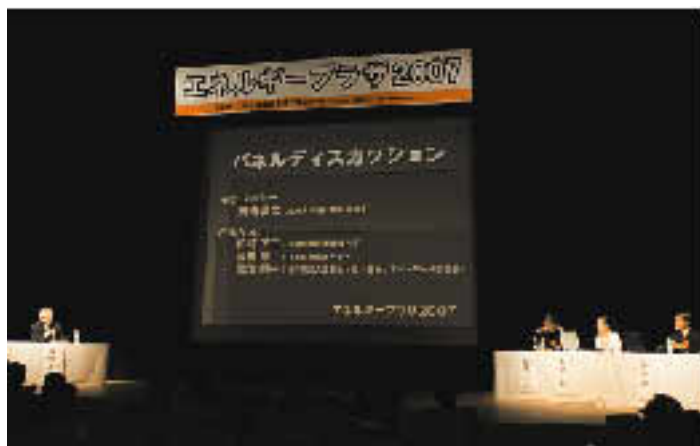
11月1日から11月3日

全国の電源立地地域の関係者が一堂に集まり、交流を深めながら、電源立地への理解を広げ地域振興を考える「エネルギープラザ2007」が東京都で開催されました。

今回で22回目の開催となったエネルギープラザには、佐藤村長、北村議長、議会議員をはじめ、村内の各団体から会員5名の計18名が参加しました。

全国から約400名が参加した今回のエネルギープラザは、電源立地地域の「電源地域における“再生と協働”のしくみづくり」をテーマに、講演会や各種検討会を行いました。

参加者はこの講演等を通じて、電源立地に関する認識や理解、交流を深めました。



エネルギー座談会2007

11月21日(水)

11月21日(水)役場会議室で、住民の方々8名が参加した、経済産業省資源エネルギー庁主催によるエネルギー座談会2007が開催されました。

座談会では、国の担当者からエネルギーと原子力政策等についての説明を受けた後、「みなさんの知りたい情報が届いていますか」をテーマに国が実施している原子力発電の広報活動について、日頃から考えていることや気がついてのことなど、意見交換が行われました。



泊発電所3号機建設工事の総合進捗率は、 82.9%に達しています。(平成19年10月20日現在)

主要機器の搬入・据付作業が、 順次行われています。

泊発電所3号機では原子炉容器や蒸気発生器など原子力発電所の心臓部ともいえる主要機器の搬入・据付作業が、順次行われており、原子炉容器は7月上旬に、3基ある蒸気発生器は、9月下旬から10月下旬までに据付が完了しております。

今後は蒸気タービンの搬入などが行われ、年内には主要機器の搬入を終了する予定です。



新燃料の輸送完了

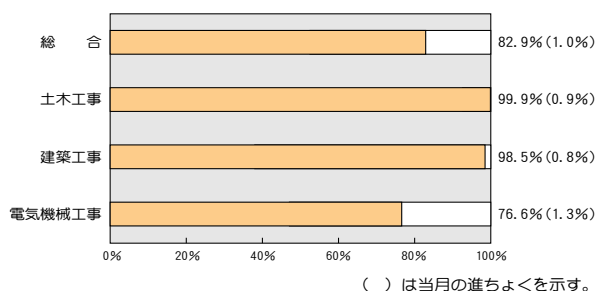
10月5日に泊発電所2号機の新燃料（ウラン燃料）34体が搬入されました。



1. 主要工程



2. 工事進捗率



3. 許認可

電源開発調整審議会上程	平成12年10月20日
原子炉設置変更許可申請	平成12年11月15日
公有水面埋立免許取得	平成13年4月16日
公有水面埋立竣工許可	平成15年6月16日
原子炉設置変更許可	平成15年7月2日
電気工作物変更届出	平成15年7月2日
着工(第1回工事計画認可)	平成15年11月21日
第8回工事計画認可(全工事計画認可取得)	平成18年4月28日



泊発電所1号機の手動停止・発電再開について

9月19日、泊発電所1号機の非常用ディーゼル発電機(A・B)が、2基とも起動できない状態となり、「泊発電所原子炉施設保安規定(13時間以内に原子炉を停止)」に基づき、手動により9月20日より原子炉を停止しておりましたが、停止した原因についての調査が行われ、原因の究明と再発防止策が実施されたことから、9月30日からの発電が再開されております。

※P2～P7は平成19年度広報・安全対策交付金事業により作成しております。

第42回 泊村功労者表彰式

村の振興発展のため永年にわたりご尽力をいただいた方々の功績を讃える「第42回泊村功労者表彰式」が、11月6日（火）に泊村公民館で行われました。

この表彰は、泊村の表彰条例に基づき、自治、経済、教育、福祉などの振興や公益事業の推進など、村の発展に功績のあった方の善行や努力に対しておこなわれるもので、今年は、自治功労者に北村章二郎氏、寺井二三男氏、宮谷秀吉氏、公益功労者に宇留間千工氏が受賞されました。受賞された皆様には心から敬意を表するとともに、お祝い申し上げます。

自治功労者



北村章二郎氏



寺井二三男氏



宮谷 秀吉氏

泊村議会議員として多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、地方自治の確立と泊村発展のため貢献、現在なお、ご活躍されています。

泊村議会議員として多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、地方自治の確立と泊村発展のため貢献されました。

泊村議会議員として多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、地方自治の確立と泊村発展のため貢献されました。

公益功労者

宇留間千工氏

社会福祉の重要性を深く認識せられ、その充実をはかるための資金として多額の金員を寄贈されました。



第21回 泊村公民館まつり

11/2

11/4

第21回泊村公民館まつりが、11月2日(金)～11月4日(日)の3日間、泊村公民館で開催されました。

書道や絵画、菊花などの作品が展示されるなか、最終日には、小・中学生による全校合唱、中学生による英語暗唱や弁論、泊中ソーランが披露されました。

また今年は、札幌を拠点に活躍されているバイオリン演奏の杉田知子さん、ギター演奏の曾山良一さん、パーカッション演奏の
新村泰文さんをお招きしてコンサートを行い、泊村公民館はたくさんの方の来場者でとても盛り上がりつつありました。



第19回 健康まつり

11/4

（'07とまりさわやか健康フェア）

今年も泊村公民館まつりと同時開催で健康まつりが開催されました。

健康まつりは、国民健康保険事業運営の安定化推進の一環として、一人ひとりの健康保持増進を目的に実施されています。

小中学生から募集した「健康標語」の入選作品の表彰式や、保健師による健康相談や栄養士による栄養相談、足の裏健康度測定など、健康にまつわる数々のコーナーを通して、健康の大切さを認識した一日となりました。

第19回健康まつり 国保優良世帯表彰世帯

泊村国民健康保険の被保険者で3年間（平成16年～18年度）1度もお医者さんにかかったことが無く、国保税を滞納していない世帯を表彰するものです。

* 盃 世帯主 藤村 榮一さん

* 茅沼 世帯主 二本柳富子さん

平山 和子さん



第19回 健康まつり（'07 とまり さわやか 健康フェア）健康標語入選作品

賞	区 分	学年	氏 名	入 選 作 品
最優秀賞	小学校	3年	吉 田 英 治	あさ、ひる、ばん さんどのしょくじで げんきもりもり
	中学校	1年	妹 川 理 沙	してみよう 健康という 心がけ
優秀賞	小学校	1年	まつだて こうき	「ただいま」といったらすぐに てあらいがよい
		4年	伊名野 南	けんこうは はやねはやおき 朝ごはん
	中学校	3年	相 川 宏 宣	健康を 心の中で みつめよう
ユニーク賞	小学校	1年	はまもと えり	すききらいしないで もりもりたべようよ
		2年	つしま みゆう	なんでもものこさず しっかり食べよう
		3年	松 館 悠 汰	朝ごはん 毎日食べて 元気よく
		4年	保 原 滋	太りすぎ あなたの体 メタボかも
		5年	武 田 和	朝ごはん しっかり食べて パワーぜんかい
		6年	高 橋 良 輔	食べすぎは メタボリックの 原因だ
	中学校	1年	小 林 俊 介	夜おそく おきていないで 早くねよう
		2年	森 千 紗	おいさと 食べるよろこび わかちあう
		3年	齋 藤 満 月	しのび来る あなたの体に 内臓脂肪

とまり保育所生活発表会

11/11

11月11日(日)に、とまり保育所で生活発表会が行われました。

お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが見守る中、つぼみ組、たんぽぽ組、さくら組、ゆり組の子供たちは一生懸命練習してきた成果を思う存分発揮していました。



日本海 ニコニコ 元気村 トピックス

11/14 「中学生の税についての作文」表彰式

泊中学校にて「中学生の税についての作文」入選者の表彰式が行われ、南後志地区納税貯蓄組合連合会の柴田淳子会長より、入選した4名に表彰状が贈られました。

「税についての作文」は中学生から応募することにより、税を正しく理解していただき、その意識の浸透を意図するもので、租税教育推進活動の一環として実施されたものです。

山下絵里菜さん「北海道納税貯蓄組合連合会 会長賞」

戸田康太郎 君「倶知安税務署長賞」

山下紗由香さん「南後志地区納税貯蓄組合連合会 優秀賞」

福森 珠実さん「南後志地区納税貯蓄組合連合会 優秀賞」

受賞おめでとうございます！



11/16 平成19年度 教育講演会

今年は、北海道常呂郡留辺蘂町（現・北見市）で生まれ、小中高と網走郡女満別町（現・大空町）で学んだ、講談師 神田 山陽さんを講師にお招きし、「ふるさとを思う」と題して講演をしていただきました。会場となった泊村公民館大ホールには泊村PTA連合会の皆さんをはじめ、多くの方々が集まり、迫力のある講演に耳を傾けていました。



除雪の際には住宅に引き込みの… 光ファイバーケーブルにご注意を

現在、ご家庭で利用されておりますテレビやパソコン及び役場からの告知放送などは、光ファイバーケーブルが使われています。

特に、泊・茅沼・渋井・堀株地区は、下水道の公共枿から地中を通り、住宅の壁を立ち上がって屋内に引き込まれています。

この光ファイバーケーブルは、切断すると多額の修復費（60万円以上）がかかり、その修復費は切断した人の全額負担になります。

ケーブルは簡単には切断しませんが、機械による除雪などの屋外作業時は、光ファイバーケーブルに充分ご注意ください。

なお、家を改修される場合は、必ず役場までご連絡下さい。



お問い合わせ 役場・建設水道課（TEL 75-2140）

いつまでもお元気で!! 長寿祝い金 (長寿者褒賞)

泊村長寿者褒賞条例に基づき、村内で長年にわたり、地域社会の発展に貢献された御高齢者に対し、長寿のお祝い金として支給しております。今回は10月31日に満90歳を迎えられた盃地区の佐々木政一さんと11月16日に満90歳を迎えられた茅沼地区の渡部勲さんへ、村から、お祝い状とお祝い金が手渡されました。

これからも健康に気をつけて、お元気で過ごしてください。

茅沼地区

渡部 勲さん (90歳)

ご出身は共和町。最近、泊村総合福祉センターを利用して、センターの温泉でのんびり過ごし、テレビの歌番組を見て楽しんでいきます。と話してくれました。



盃地区

佐々木政一さん (90歳)

ご出身は熊石町(現・八雲町)。長く営林署の仕事をしていたので、この付近の山がどのようなになっているか、すべて分かっている。最近山や海岸線をのんびり歩くそうです。

長生きの秘訣は、好き嫌いせずなんでも食べ、自分の体で出来る事は自分でして、体に無理をかけずに暮らすこと。と話してくれました。



◎90歳に達した方…35万円
◎95歳に達した方…35万円
◎100歳に達した方…30万円

資格要件

村内に引き続き30年以上住所を有し、かつ、現に10年以上上居住している方。
長寿祝い金(長寿者褒賞)についてのお問い合わせは 役場保健福祉課 75-2134

高齢者世帯等の低所得者世帯の方々へ 福祉灯油(400リットル)を支給いたします

今年も、村独自の助成事業として、低所得の高齢者世帯の方々を対象に、寒い冬を乗り切っていただけるよう、冬期間の福祉灯油を一世帯あたり年間400リットル支給します。

対象となる世帯

1 高齢者世帯

65歳以上の単身又は夫婦世帯、世帯主又は配偶者がある世帯の主たる所得者である世帯。ただし、世帯主又は、配偶者のいずれかが60歳未満の世帯は除く。

2 母子世帯

母子及び寡婦福祉法第5条第1項に規定する配偶者のいない女子で20歳未満の子を扶養している世帯。

3 心身障がい者世帯

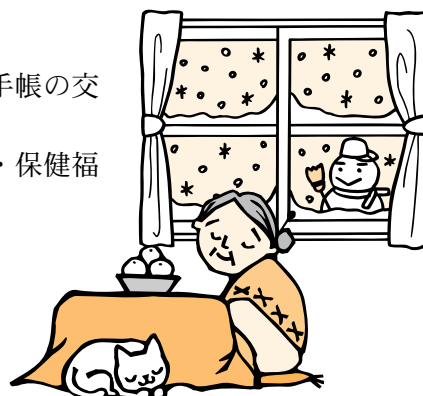
- (1) 世帯主又は、配偶者が1級若しくは2級の身体障害者手帳の交付を受けている世帯。
- (2) 世帯主又は、配偶者が心身に障がいがあり、養育手帳・保健福祉手帳の交付を受けている世帯。

4 上記の世帯で、村が規定する基準以下の収入である世帯。

資格要件

村内に住んでいる方

お問い合わせ 役場保健福祉課 75-2134



後期高齢者医療制度 がはじまります

平成20・21年の保険料額をお知らせします

後期高齢者医療制度は来年4月から始まります

平成20年4月から、現行の老人保健制度にかわり、後期高齢者医療制度が始まります。

この制度の対象となる被保険者は、75歳以上の方です。(65歳以上75歳未満で一定の障がいがあると認定された方も対象となります。)

制度の運営は北海道後期高齢者医療広域連合が行い、保険料の徴収や各種申請、届出などの窓口業務は各市町村が行います。

保険料の仕組みは？

医療給付等に必要な財源は、患者が医療機関の窓口で支払う一部負担金を除くと、被保険者の保険料(1割)と、国や道、市町村からの公費(約5割)、現役世代からの支援金(約4割)で構成されます。

保険料は、被保険者ごとに算定され、被保険者全員が等しく負担する「被保険者均等割(以下「均等割」といいます)」と、所得に応じて負担する「所得割」に区分されます。

後期高齢者医療制度の主なポイント

- ① 被保険者一人ひとりが、負担能力に応じて公平に保険料を支払うことになります。
- ② 被保険者証が一人に1枚ずつ交付され、医療機関で診療を受けるときは、この被保険者証のみを提示することになります。
- ③ 医療機関の窓口での自己負担割合は、現行の老人保健制度と同じく1割(現役並み所得者は3割)です。
- ④ 医療保険と介護保険のサービスを両方利用して自己負担が著しく重くなる方々の負担を軽減します。

問い合わせ先

- 泊村役場保健福祉課
(電話75—2134)
- 北海道後期高齢者医療広域連合(電話011—290—5601または5602)



「平成20・21年度における個人の後期高齢者医療保険料額試算(年額)」

この表は、年間保険料額がどの程度になるかを試算したものです。被保険者それぞれの保険料は、平成20年4月以降に送付する保険料決定通知書でお知らせします。

例1) 1人世帯の場合

所得 (参考:年金収入のみ)	30万円 (150万円)	80万円 (200万円)	130万円 (250万円)	180万円 (300万円)	225万円 (350万円)	262.5万円 (400万円)
保険料額	12,900円	79,700円	136,500円	184,700円	228,000円	264,100円

例2) 夫婦2人世帯の場合

		①	②	③
所得 (参考: 年金収入のみ)	夫	30万円 (150万円)	80万円 (200万円)	130万円 (250万円)
	妻	0万円 (50万円)	0万円 (50万円)	0万円 (50万円)
保険料額	夫	12,900円	79,700円	136,500円
	妻	12,900円	34,500円	43,100円

※夫婦2人世帯の場合、夫の年金収入の額で判定すると、収入が168万円以下は7割軽減、192万5千円以下なら5割軽減、238万円以下は2割軽減です。

※表2の判定方法により、①は30,201円、②は8,629円が軽減されています。

紙手からの室長村

早いもので今年も残すところ一カ月となり、村の主な行事も一段落し、来年の村の仕事のための予算を作る時期となりました。先月の十一日には春のオープン以来、連日、大勢の方々と賑わいを見せておりました「とまりカブトラインパーク」も、冬季間の閉鎖に入ったところであります。

また、二日には広報の中でもご紹介しておりますとおり、高橋北海道知事が、十月三十日の原子力防災訓練の現地視察に続き、岩宇四ヶ町村長との意見交換を行うため、泊村を訪れたところであります。

このように知事が町村を訪れ、直接、町村長の意見を聞くということは初めてのことであり、大変、有意義な意見交換会でありました。

例年、夏と冬に村がプレミアム分の三割を助成し、泊商工会において実施しておりますプレミアム商品券は、住民の福祉の向上と村の経済への波及効果を考え、この冬も商工会からの要望を受け、助成することに致しました。この事業も、全村に渡って制度の浸透がなされてきたようであります。

皆様も、今月から商工会において販売されますので、大いに活用されることを願っております。

十二月に入り、益々、日暮れも早くなり、四時を過ぎますと真つ暗な状況となっております。この時期は、交通事故の発生が大変懸念されるところでありますので、皆様におかれましては、車を運転の際や外出の際には、歩行者には十分注意をし、歩行者も運転手からわかりやすい明るい服装に心掛けるなど「事故を起こさない、事故に遭わない」よう注意して下さい。

また、これからは、寒さが一段と厳しくなっております。インフルエンザも流行し始めているようですので、健康に留意していただきたいと思います。

泊村長 佐藤 淳一

来春へ入学される方へ お知らせ

来春の4月に泊小学校へ入学する予定のお子さんは、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた18名(男8名女10名)ですが、氏名がもれている方は、教育委員会までお問い合わせください。(☎75-2311)
なお、詳しい内容については対象保護者へ通知いたします。

来春へ入学される方

今井	茅野	川合	川村	栗田	島谷	高谷	對馬	成田	享くん	永暉くん	晴香ちゃん	莉彩ちゃん	寧音ちゃん	光樹くん	優衣ちゃん	千優ちゃん	光介くん	野田	果帆ちゃん	林	りりかちゃん	藤田	海斗くん	妹川	雄磨くん	町田	祐月ちゃん	山本	裕耶ちゃん	吉田	拓也くん	吉田	立樹くん	吉田	眞子ちゃん
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	----	-------	---	--------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	-------

成人おめでとう

平成20年成人式は **1月13日(日)** 泊村公民館 午後1時より



お知らせ

平成20年成人式が、1月13日(日)午後1時から泊村公民館で開催されます。今回の対象者は、15名(男9名 女6名)で、

昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた次の方々です。

対象者に後日改めてご案内いたしますが、お名前がもれている方や泊村で成人式を希望される方は、教育委員

成人該当者名簿

赤平	憲亮さん	長尾	和哉さん
西島	舞香さん	山村	裕太さん
小林	勇貴さん	梅澤	遥さん
藤本	一樹さん	梅田	歩さん
戸田	宏樹さん	中畑	唯さん
藤村	佳奈子さん	西宮	祐磨さん
竹内	佑介さん	山崎	信享さん
佐藤	美佳さん		

受講生募集のお知らせ

●パソコン教室 受講生募集のお知らせ

岩内地域人材開発センターでは、1月に各種パソコン教室を開催します。

【超初心者コース】初めてのWord2003

1月7日～1月29日 毎週月・火曜日開催
(昼14:00～16:00)※定員10名(先着順)
受講料:12,000円

【初心者コース】Windowsの基本

1月7日～1月29日 毎週月・火曜日開催
(夜18:30～20:30)※定員10名(先着順)
受講料:12,000円

●パソコンビジネス科(職業訓練) 受講生募集のお知らせ

- ・訓練期間:平成20年1月25日(金)～3月25日(火)
- ・対象者:求職者としてハローワークに登録している人(季節の離職者を優先します。ただし定員に満たない場合は一般の離職者も受講可能です)
- ・受講料:無料(教材費約9,000円程度がかかります)
- ・定員:12名
- ・応募締切:平成19年12月21日(金)
- ・実施場所:岩内地域人材開発センター
(岩内町字東山8番地16)

お申込・お問い合わせ先

- ・岩内地域人材開発センター
岩内町字東山8-16 TEL 0135-62-2183

くらしの告知板

役場 ☎0135-75-2021

「ほくでん」の名をかたる 不審者にご注意

「ほくでん」の名をかたって、電気工事が必要だというふれ込みで、屋外へ連れ出し、屋外で工事に係わる説明をする間に、家の中から金品を盗み出すという盗難事件や高額な工事代金を請求し、無理やり支払いに応じさせるという被害などが発生しています。「ほくでん」では、その場で工事代金を請求するようなことはありません。



不審な工事業業者や調査員、集金員などの訪問があった場合には、以下の点をご参考に対処してください。

- ◎不審な訪問者は家の中に入れない。
- ◎疑わしいと感じた時は、その場で最寄りのほくでんへ問い合わせるか、相手に身分証明書の提示を求める。
- ◎不審だと感じた時は、警察へ110番通報する。

お問い合わせ先

- ・北海道電力(株)岩内営業所 TEL 0135-62-1512

平成19年12月10日から 落とし物や忘れ物の 法律が変わります!

☆どんな風に変わるの?

①落とし物の保管期間が3ヶ月になります。

これまで、警察署に届けられたものは、6ヶ月間保管していましたが、その期間が3ヶ月になります。

②落とし物や忘れ物の情報がインターネットで公表されます。

各都道府県警察に届けられた落とし物がホームページで公表されます。

③個人情報が入った物は、所有権を取得できなくなります。

携帯電話やカード類など個人情報が入った物は、個人情報保護の観点から、落とし主が分からない場合でも所有権が移転しないことになります。

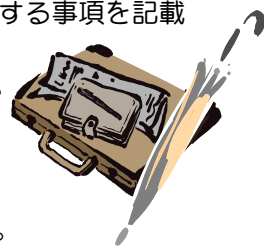
④大量・安価な物価等は2週間以内に落とし主が見つからない場合、売却等の措置を講じることができることとなります。

傘や衣類等の大量安価な物や、保管に不相当な費用を要する物などは、2週間以内に落とし主が見つからない場合、売却等の処分ができるようになります。

☆お店や施設の方へ

お店や施設の方は、これまでどおり拾得物に関する事項を掲示するか、拾得物に関する事項を記載した書面を備え付け閲覧できるようにする必要があります。

また、拾得物がお店や施設内で拾われ、届出を受けた場合、拾った方の求めに応じ、預かり書を公布することになります。



お問い合わせ先

- ・岩内警察署 TEL 0135-62-0110

年末年始の 休日当番医

診療時間
9時～17時まで



12月2日(日) 茅沼診療所 ☎75-3651

9日(日) 岩内大浜医院 ☎61-2081

16日(日) 万代クリニック ☎61-2133

23日(日) 岩内協会病院
天皇誕生日 ☎62-1021

24日(月) 千葉外科医院
振替休日 ☎62-0981

30日(日) 大井内科消化器科医院 ☎62-0986

31日(月) 石山内科クリニック
年末 ☎62-3223

20年1月1日(火) 北内科クリニック
年始 ☎62-1457

2日(水) 岩内協会病院
年始 ☎62-1021

3日(木) 前田診療所
年始 ☎73-2211

年末年始の 休日当番歯科医院

診療時間 9時～12時まで

12月29日(土) 井筒歯科医院 ☎62-8000

30日(日) 中村歯科医院 ☎61-4333

31日(月) 星歯科医院
(寿都町) ☎0136-62-3355

20年1月1日(火) 黒田歯科医院 ☎62-0326

2日(水) 岡崎歯科医院 ☎62-0313

3日(木) みずの歯科医院 ☎62-2535

年末・年始のゴミ収集

※1月4日は燃えるゴミの自己搬入
(9:00～16:45)を受入しています。

12月28日(金) まで通常どおり収集します。

12月29日(土)～1月3日(木) まで休みます。

1月4日(金)～1月5日(土) 燃えるゴミのみ収集します。

1月6日(日) 休みます。

1月7日(月) からは通常どおり収集します。

※休み期間中のゴミは、ご家庭に保管し、ごみステーション等には出さないで下さい。

◆問い合わせ先 保健福祉課 ☎75-2134

茅沼診療所 12月29日(土) 午前中まで診療します。
12月30日(日)～1月3日(木) まで休みます。
1月4日(金) からは通常どおり診療します。

無料人権・困りごと 相談のお知らせ

○とき 12月5日(水) 午前10時～午後3時

○ところ 泊村公民館

○相談内容 人権問題・借地・借家・金銭貸借・いじめ・家庭の問題など・戸籍・土地・建物・会社登記

相談は難しい手続きも必要なく、秘密も守られますから、お気軽にご相談下さい。

○主催 岩内人権擁護委員協議会

札幌法務局倶知安支局・泊村

◎地元の人権擁護委員は自宅でもいつでも相談を受けておりますが、都合でいけないときは電話でも結構です。
困ったことがあればお気軽にご相談下さい。

◎法務局には常設の人権相談所(倶知安 0136-22-0232)がありますので、ご利用下さい。



12月の相談日程



札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

12月 10日(月) 11日(火) 25日(火) 26日(水)

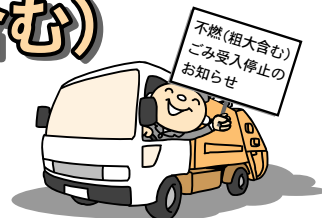
・事前予約制

・予約受付 平日午前10時～午後4時

・岩内町高台84-3(佐藤精肉店となり)

・☎ 0135-62-8373 FAX 0135-62-8383

不燃(粗大含む) ごみ受入 停止日



■受入停止日 12月17日(月)■

問い合わせ先

・岩内地方衛生組合じん芥処理場

TEL 0135-62-6251

年末年始の業務

仕事納め 12月28日(金)

仕事始め 1月7日(月)

■役場窓口業務など

年末から年始にかけての役場の業務は上記のとおりです。

なお休み中の急を要する用件については、日直にご連絡ください。☎75-2021

泊歯科診療所 12月28日(金)～
1月7日(月) まで休みます。

戸籍の窓

10月20日～11月19日

こんにちはよろしく

【出生】

(白別) 加藤田悠晴くん

10月21日出生 父 弘幸さん

(系泊) 佐々木斗吾くん

10月24日出生 父 省吾さん

(系泊) 小林 晴海くん

10月24日出生 父 洋平さん

【転出】

北広島市 1人 岩内町 3人



とまり木文芸

俳句 (237)

晩秋の侘びしさ過る車窓かな

竹ヶ原タイ子

水盤の花を囲みし初氷

小林 諒子

古文書の紅葉の葉色褪せて

武井 和子

落松葉畑の仇とは風情かな

赤坂明希子

霜月の積丹の闇深ねむり

近江 泊人

短歌 (338)

近江谷乃婦

虫食のベストに紅葉のアップリケを枯葉マークと娘は笑うなり

吉田智恵子

水平に沈む夕日の茜空暮れなすむ沖漁火ひとつ

赤坂明希子

丹精につくりし菊を弟は無造作に折り私にくるる

小林 諒子

さよならは別れの言葉にはあらずまた会う時の約束なりと

立花 孝子

踊り手はみな愛らしき我が子なりみつめる父母の顔も笑顔なり

乃婦

菓箸を右手に弓手にかまえる娘弓道大会の朝の厨に

沙羅

数枚の枯葉のこして寒々と風にふるえる初冬の木立

のぞみ

両親の写真の前に弟の呉れし黄菊の香ゆたかに

さと女

我が姿たてば芍薬とはいえずされど気持は白百合の花

無名女

前庭の枯草の間に赤き色寒風にゆれるほおずきの実よ

人のうごき

世帯	1,008戸	前月比	-5戸
人口	2,051人		-3人
男	947人		+1人
女	1,104人		-4人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口	前月比
泊地区	321戸	705人	+2
盃地区	184	399	±0
茅沼地区	186	404	-1
老人ホーム	127	127	-4
渋井地区	105	224	-1
堀株地区	85	192	+1
計	1,008	2,051	-3

[19.10.31現在 住民基本台帳]

村民のねがいです
続けよう
交通事故死 0 の日
平成16年10月8日より

1149日

SOS 11月30日現在

100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

全国統一防火標語

火は見てる あなたが離れる その時を

18